

GPOADmin®

シンプルなグループポリシー管理と運用を実現

Windowsのインフラストラクチャにおいて最も堅牢な設定ツールの一つであるグループポリシーは、ユーザにとって安全かつコンプライアンスに適合したネットワーク環境を構築する上で重要な役割を果たします。ただし、グループポリシーでは、重要なビジネスプロセスやセキュリティ設定から個々のワークステーションやプリンタまで、あらゆるものを規定します。このため、グループポリシーオブジェクト (GPO) の保守管理は時間とコストのかかる作業になってしまいます。それを回避するには、適切なツールが必要です。

受賞歴を誇るQuest® GPOADmin®は、重要なグループポリシー管理タスクを自動化し、コストを削減して手動プロセスを排除することができます。GPOADminはオブ

ジョンでMicrosoftグループポリシー管理コンソール (GPMC) を拡張する機能を備えているため、使い慣れたインターフェイスを使用して、迅速にGPOの変更を管理し、検証、比較、更新、およびGPOバージョンを経時的にロールバックし、さまざまなGPO設定の一貫性を維持できます。

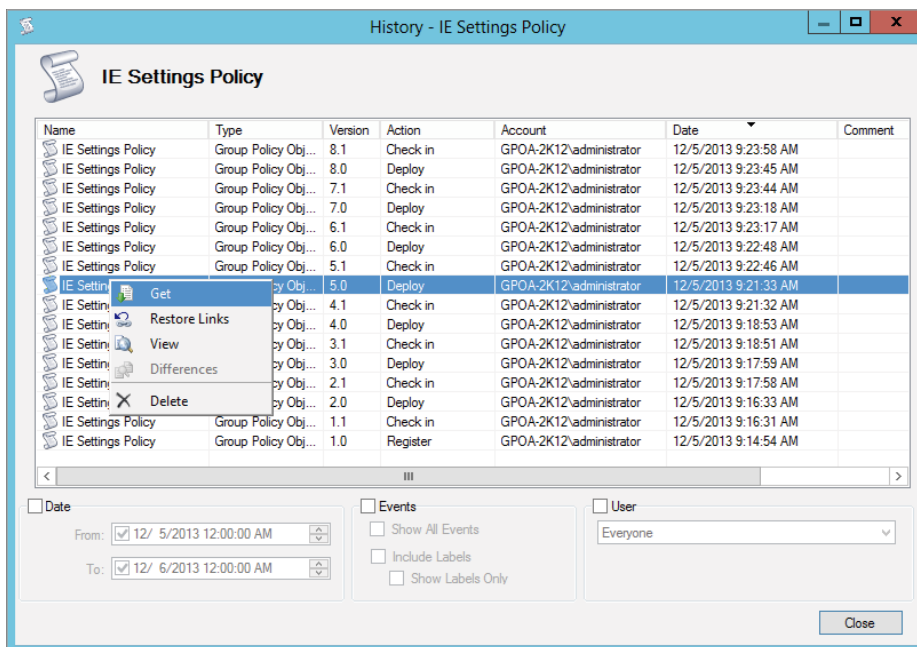
GPO比較機能を多数備えており、強化されたセキュリティとワークフロー機能と組み合わせることで、Windowsインフラストラクチャをより効果的に制御および管理することができます。また、変更管理のベストプラクティスをサポートし、企業のポリシー、規制基準、ITIL、MOF、SOX、Basel II、HIPAA、C-198などのフレームワークへのコンプライアンスを推進します。

「GPOに変更を加えると意図しない結果につながる可能性があります、それが必ずしもただちに明らかになるわけではありません。GPOの変更通知機能および変更を迅速に元に戻す機能は、変更の結果がユーザエクスペリエンスを損ねるような場合に役立ちます」

First County Bank, ITマネージャ、Mark Ayen氏

メリット

- 設定の一貫性を迅速に検証し、GPOのバージョンを並べて比較することでGPO監査を改善
- GPOを意図しない変更から保護
- 設定可能なGPOレビューと、コメントおよびEメール通知が利用可能な承認ワークフローを提供
- 承認後、またはスケジュールに合わせて変更を適用
- パッケージに同梱のPowerShellスクリプトで管理タスクを自動化
- ITIL、MOF、SOX、Basel II、HIPAA、C-198へのコンプライアンス確保を支援
- ワークフローと自動化で、変更管理のベストプラクティスをサポート



GPOADminにより、GPOを以前のバージョンにロールバックすることも簡単にできるため、望ましくない変更による悪影響を排除できます。

システム要件

プロセッサ

2 GHz CPU

メモリ

8 GBのRAM

ハードディスク容量

1 GB (バックアップとレポートを同じドライブに格納する場合は、50 GBを推奨)

オペレーティングシステム

Windows 7

Windows 8

Windows 8.1

Windows 10

Windows Server 2008

Windows Server 2008 R2

Windows Server 2012

Windows Server 2012 R2

Windows Server 2016

GPOADMINの要件

.NET Framework 4.5および4.6

GPOAdminをインストールするシステムと互換性があるGPMC拡張機能

サービスパック1またはリモートサーバ管理ツールを適用したGPMC

構成ストアの要件

Active DirectoryまたはADAM/AD LDS

バックアップストアの要件

ネットワーク共有 (推奨)

Active Directory (非推奨)

ADAM/AD LDS

SQL Server

ウォッチャーサービス

GPOAdminと同じシステム要件

特長

改善および簡素化されたネイティブのグループポリシー機能

スクリプトや手動プロセスは不要になるため、貴重な時間を節約し、ネットワークアウトージ発生リスクを低減して、企業全体のサーバとデスクトップの管理体制の改善を推進できます。オプションのMicrosoft GPMC用GPOAdminの拡張機能により、使い慣れたインターフェイスで作業できます。

セキュリティの改善と信頼性の向上

グループポリシーの監査を効果的に行うことで、セキュリティ違反を減少させ、Windowsインフラストラクチャ全体の信頼性を向上することができます。GPOAdminは、Quest Change Auditorを含む現行のプロセスとの統合を行い、バージョン管理や監査などの重要なタスクが効率的かつ効果的に実行されるようにします。

コンプライアンスの最適化とロールバック

GPOAdminは、監査とロールバックのため、設定の変更が行われるごとに、変更した個人名も含めたログを自動的に作成し、すべてのGPOバージョンと編集作業を確実に記録します。GPOAdminは、連邦情報処理標準 (FIPS) に準拠しており、Windowsポリシー優先設定をサポートします。

自動化とスクリプト作成

GPOAdminには、パッケージに同梱のPowerShellスクリプトが含まれており、管理タスクを自動化して時間短縮とエラーのリスク低減に役立てることができます。内部プロセスおよびシステムとスムーズに統合できるよう、GPOAdminの変更前または変更後にカスタムアクションを実行することができます。

承認ワークフローとテスト

オプションのEメール通知機能による承認ベースのワークフローで、変更作業が変更管理のベストプラクティスに準拠するようにします。承認された変更は、ただちに実装またはスケジュール設定できます。レビューを迅速に行うよう要求するため、コメントを追加することもできます。本番環境への適用前にGPOをテストすることも可能です。

バックアップのフットプリント削減

GPOAdminでは、不要になったバージョンを削除することでバックアップの保存サイズを管理することができます。並べて比較することで、残すバージョンと削除するバージョンを決定するプロセスを簡素化します。

設定ポリシーの保護

管理者は、設定が必須で変更できない値を事前に指定したGPO設定のリストを定義できます。GPOAdminコンテナに設定ポリシーの保護が適用されると、変更されて違反となったポリシーはブロックされ、チェックインできなくなります。

Eメールによる承認および却下

GPOの変更に関するワークフローの要求は、GPOAdminコンソールを開かずにEメールで承認または却下できます。Eメールには設定レポートが含まれるため、承認決定の参考情報として役立ちます。

改善されたオブジェクト管理

オブジェクトレベルかGPOAdminコンテナレベルで、特定のポリシーの責任者に特定のユーザを割り当てることができます。これですべての管理者は、特定のポリシーを管理するユーザが誰であるかを簡単に識別できます。

カスタマイズされたEメールテンプレート

Eメール通知は、特定のテキストや、特定のロール (ヘルプデスクやシニアマネジメントなど) への添付でカスタマイズできます。例えば、組織でGPOの修正を完了するための変更リクエストフォームが必要な場合は、Eメール通知に添付してプロセスを効率化することができます。監査およびオブジェクト保護と組み合わせることで、GPOAdminは変更管理のベストプラクティスをサポートします。

QUESTについて

Questでは、複雑な問題をシンプルなソリューションで解決することを目的としています。当社は、優れた製品と優れたサービスを大切に、シンプルにビジネスを行うという全体的な目標を重視する哲学をもって、これを達成しています。当社のビジョンは、効率性と有効性のどちらかを選ばなければならないような状況をつくらないテクノロジーを提供することです。これにより、お客様と組織はIT管理の時間を短縮し、より多くの時間をビジネスの革新に費やすことができます。